DVD±R/RW/RAM

セットアップガイド

DVRP-UN8L

I·O DATA

この度は「DVRP-UN8L」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

M-MANU200317-01

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/V パソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)
対応OS	Windows XP※4、Windows 2000 Professional、Windows Me※5
搭載CPU	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上 ピクチ編集・DVD原画時：Pentium III 800MHz以上 （リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium4 1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※6	●DVD：DVD-R※7、※8、DVD+RW、DVD-R※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM※10、DVD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM

メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※11 1層DVD+R	16倍速（8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
	8倍速	ソニー、太陽誘電、リコー
	4倍速（8倍速書き込み※14）	太陽誘電
2層DVD+R	8倍速（4倍速書き込み）	三菱化学、リコー
	2.4倍速（4倍速書き込み※14）	三菱化学
	2.4倍速	リコー
DVD+RW	8倍速	リコー
	4倍速	ソニー、三菱化学、リコー
1層DVD-R※12	16倍速 Labelflash™対応（8倍速書き込み）	富士フイルム
	16倍速（8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速（8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電
	8倍速（4倍速書き込み）	三菱化学
DVD-RW※13	4倍速	ピクター、三菱化学
	6倍速	ピクター、三菱化学
DVD-RAM※13	4倍速	ピクター、三菱化学
	5倍速	Panasonic、日立マクセル
CD-R	大容量品	Panasonic、日立マクセル
CD-RW	三菱化学	

ご注意 DVD-RAM：DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応ボードへ幅で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。

●上記の表を基にした場合でも、理想メディアの面形によっては、本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

※1 より詳しい対応機種情報をWEB記録検索エンジン「ピタリ」にて検索いただけます。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0環境は：パソコンに本体に標準で搭載されている USB 2.0機能で、ご利用のOSに対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバ（追加）規格）USB 2.0インターフェイスをご利用の場合は弊社製USB 2.0ボードでの接続をおこなってください。
●PCカードタイプのUSB 2.0インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

※3 ●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※4 ●USB 1.1ポート搭載した場合には、USB 1.1機器として動作します。
●USB 1.1環境でDVDビデオを再生する場合、トラブル転送速度が得られないためこの2つ再生または長時間が発生します。（推奨はビデオタイトルによって異なります。）

※5 「Me」とは、Windows Me Millennium Editionを略した表記です。

※6 2層DVD+Rメディアにフォーマットすることで書き込み・読み出しが可能になります。（推奨はビデオタイトルによって異なります。）

※7 2層DVD+Rメディアにフォーマットすることで書き込み・読み出しが可能になります。

※8 2層DVDメディアに「Ez CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※9 2層DVD-Rメディアの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
●Windows 2000環境では「Ez CLIP」での書き込みに対応しておりません。

※10 カートリッジから取り出し不可能なメディア（Type B）およびSL-S（2.6Gバイト面のメディアには対応しておりません。

※11 ●推奨メディアは本書発行した時点で、メディアの品質により書き込みができない場合があります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※12 「Ez Recorder GOLD Standard」にてCPRM対応の情報付きDVDを作成する場合には、推奨メディアについて動作いたしております。ベータ版のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※13 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※14 弊社では記載の倍速メディアについて各倍速で書き込める書き込み性能を保証しております。全ての倍速にてメディアの倍速を超える書き込み性能であるかを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える書き込み速度のご報告も頂いておりません。

製品仕様

ドライブ名	ND-7551A(OEM供給元：ソニーNEC オプティアーク株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直
ディスクローディング方式	パワーインジェクト/手動挿入方式
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー訂正機能	搭載

	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×8	×4	×8	×8	×4	×6	×5	-
	読み込み	×8	×5	×8	×8	×5	×8	×5	×8

	CD	-R	-RW	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×24	×24	-
	読み込み	×24	×24	×24

Labelflash™のレーベル面描画速度	描画時間	回転数	解像度
	約11分	4,500rpm	303dpi
	約21分	2,250rpm	605dpi

※書き込み時間はUSB 2.0接続時の1枚あたりの目安です。デザイン設定によって描画時間は変動します。

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 form1, form2、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms　●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：150ms
書き込み方法	●DVD-R：Sequential write　※DVD-RWのみ ●DVD+RW：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM：Random write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
消費電力	7W
定格電流	DC5V：1.8A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	138(W)×162(D)×22(H)mm（突起部分を除く）
質量	約450g（ACアダプター を除く）

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前には、必ず記載事項をお守りください。

（危険、警告、注意表示）

危険：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定され、緊急性が高い内容を示しています。

警告：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

（絵記号の説明）

<禁>「禁止」を表す絵表示：この記号は禁止の行為を含むものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<禁>「分解禁止」を表す絵表示：この記号は分解してはいけないことを示しています。

<禁>「電源プラグを抜く」を表す絵表示：この記号は電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

危険

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。故障は当社指定修理センターにご依頼ください。分解した改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を使用する場は止、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源をはずしコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコンピューターやケーブルも電源オフ、パソコン本体やケーブルから使用しないよう周囲になります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災の発生・動作不良の原因になります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になりますので、お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部をのぞきこまないでください。

ACアダプターの取り扱いは以下のことにご注意ください。
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターを使用する際は、必ず添付のACアダプターもしくは指定のACアダプターを使用してください。
●添付のACアダプターは本製品専用ですから他の機器に取り付けないでください。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かさねたりしないでください。
●ACアダプターを保温・保管の為にものにくるんだ・スポンジやカーペット・布・発泡スチロールなどのようでご使用にならないでください。
●ACアダプターはAC100V以外の電圧で使用しないでください。本製品に添付のACアダプターはAC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
（使用時/保管時の制限）●振動の影響の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生するもののそばストーブ・ヒータなど）●強い磁力電波の発生する物のそば（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）●水気の多い場所（台所、浴室など）●強い振動 ●直接当たる日差し直射光のあたりやすい場所など）●ほこりが多いような場所
（本製品使用時の制限）●温度、保管性の高いものの近くにゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど●静電気に適性入りやすい場所など、通気口にホコリがよくつく場所

本製品は精密部品ですので、以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を与えない ●本製品のとじあなの溝や、クリアなどの部品を重ねない ●重いものをとじの上に置かない ●本製品のそばで飲食・喫煙などしない

アクセスランプ点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体にいたな汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●薬剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン/シンナー/レンジ/一系の溶剤を含んいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニングや掃除を行わないでください。故障の原因になります。

レンズには触れないでください。
目とびやデータの書き込み・読み込み時の不良の原因になります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは光沢のある部分に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさむようにしてください。
●直ぶん発生をすることに、直射や指紋を大きくなるとのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●CDのふたのようなメディアなどによってメディアに紙がに使用しないでください。また、取りたメディアをケース等や直射直接で取りあわてて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは使用しないでください。
●メディアに書き込むCD-メディアなどの取り扱いについてもそれぞれご確認の上、ドライブに挿入してください。書き込み時に、たまま挿入すると、故障の原因になります。

注意

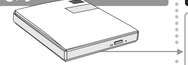
アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

【ご注意】「日本国および本製品を含むアイオーデータ機器の輸出等に関するご注意」本製品及び本製品への提供される技術を含む情報（以下、本製品等）は、外国為替及び外国貿易法その他の日本国内外の法令及び規制（以下、法令等）の適用を受ける場合があります。本製品等を法令等に従って輸出等（海外の顧客に対する本製品の販売、海外への持ち出し、海外の顧客に対する技術提供等を含みます。）するには、日本国政府の輸出許可等が必要な場合があります。また、核兵器や化学兵器などの開発などの大量破壊兵器等の目的、軍事利用の目的、または、日本国政府の輸出許可等が必要な場合があります。本製品等を輸出等するにあたっては、輸出許可等の要否を確認の上、必要な手続きをお取りください。詳細については、経済産業省のホームページをご参照ください。また、本製品等を、大量破壊兵器等の開発や通常兵器の開発等の軍事利用の目的で使用しないでください。本製品等を、核兵器や化学兵器などの大量破壊兵器等の開発や通常兵器の開発等の軍事利用の目的で使用されるおそれがある場合には、本製品等を輸出等しないでください。本製品等を、反社会的勢力に対して提供しないでください。本製品等を、日本国内外の法令等に違反して利用しないでください。本製品等を、人権侵害に利用しないでください。本製品等を、人種、国籍、宗教、性別、年齢などを理由とする差別を助長する目的で使用しないでください。本製品等を、人の生命・身体に危害を及ぼすおそれのある用途に使用しないでください。本製品等を、法令等に従って、廃棄処分してください。本製品等を、廃棄処分する場合は、地方自治体の条例に従って処分してください。本製品等を、日本国内外の法令等に従って廃棄処分してください。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）



□ ACアダプター（1個）



□ USBケーブル（1本）



□ 縦置き用スタンド（1個）



使用例

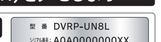


□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド(本書/1枚)
□ Labelflash™簡単ガイド(1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ ソフトキャリーケース(1個)
□ ハードウェア保証書(1枚/箱に印刷されております。)

シリアル番号(S/N)をメモします

シールサンプル▶

シリアル番号(S/N)は本製品裏面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。
（例：A0A0000000XX）



シリアル番号(S/N)

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合には「Labelflash™専用メディア」が必要です。
ご入用の際は最寄、弊社インターネット通販サイト「IoPLAZA」をご利用ください。

[ioPLAZA] http://www.ioplaza.jp/
⇒商品カテゴリ>ストレージ>オプション>ケース・フィルムよりお求めいただけます。

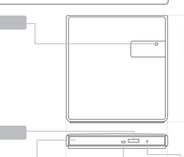
製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応データ用DVD-R（4.7GB 1～16倍速記録対応）
型番	DVD-R4.7LF

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管ください。

各部の名称

ドライブ上面



Powerランプ
USB 2.0接続時：青色点灯
USB 1.1接続時：緑色点灯

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

トレイ

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

USBコネクタ(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

セキュリティフック



ワイヤーを穴に通して使用します。
（別売「WIRE-100」推奨）
WIRE-100使用例▶

ドライブ側面



Powerスイッチ



電源を上のように切り換えます。
※[AUTO]（電源連動機能）については右記「電源連動機能とは？」をご覧ください。

ドライブ前面

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面

DC IN
添付のACアダプターを接続します。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

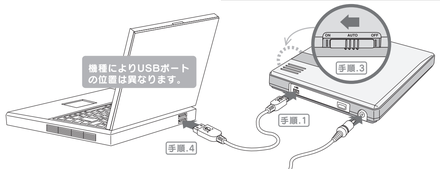
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

手順.1
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
電源を入れます。（Powerスイッチ をONまたはAUTOにします。）

ご注意 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。



Powerスイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源がONに設定になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

手順.4
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意 **Windows 2000/Meでお使いの場合**
DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、本製品の電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、本製品の電源がAUTOの状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、本製品の電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、本製品の電源も入るので手間が省けます。



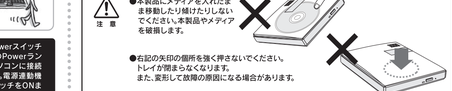
ご注意 電源連動機能により、本製品のPowerスイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動後のパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を無効にするには、Powerスイッチをを ONまたはOFFにします。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合
●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されている[ふみの]（1）本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピューターに表示されない）」をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合
［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

注意 ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。



●右記の矢印の箇所を強く押さないでください。トレイが開きなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。

3.その他

取り外し手順を覚えよう

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。メディアが入っている場合は取り出しておいてください。（画面例：Windows XP）

手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。

手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判別してください。（画面例：E:ドライブの場合）

手順.3
メッセージを確認します。
（Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。）

手順.4
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、「電源連動機能とは？」をご参照ください。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合
使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい
- **DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA** — DVDオーサリングソフト
  既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。

データDVDをつくりたい
- **WinDVD 5** — DVD再生ソフト
  市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD ±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。
- **GOLD8 Security** — データライティングソフト
  通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。
  ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
  ※DirectX 8以下のユーザーがいない場合でも、B's Recorder GOLD8 SecurityやCLiP一式やBibleがDirectX 9が自動的にインストールされます。

DVDビデオをつくりたい
- **DVD-RAMドライバー** — DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。

DVD-RAMにデータを書き込みたい
- **B's CLiP** — パケットライトソフト
  DVD+RW/+RW along with CD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
  ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
- **labelFOLIO** — Labelflash™書き込みソフト
  Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。
  レーベルのデザインも同時に行えます。
  ※あらかじめ付属のB's Recorder GOLD8 Security!がインストールされている必要があります。
  Labelflash™描画の使い方については、別紙[Labelflash™描画ガイド]をご覧ください。
- **EasySaver LE** — データバックアップソフト
  あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
- **AdobeReader** — PDF文書ファイル閲覧ソフト
  各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
- **見張っトレイ** — トレイコントロールユーティリティ
  パソコンやキーボード、メディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
- **オンラインマニュアル** — 本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。
[InterVideo WinDVD]アイコンを**ダブルクリック**
→ InterVideo WinDVD 5 OEM

こんな時には…
■Windows XPでのようなウインドウが表示される
→**キャンセル**をクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・
→CPRM Packをダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内[DVDビデオを観る]をご覧ください。
(添付CD-ROMメニュー→[オンラインマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付CD-ROMのメニュー より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオジャパン テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
[B's Recorder GOLD8 Security!]アイコンを**ダブルクリック**
→ B's Recorder GOLD8 Security!

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
ドラッグ&ドロップ
ドラッグ&ドロップ
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアをオ-製品に挿入して[開始]をクリックします。
クリック

こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…
DVD+RWの場合のメッセージ
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します
[書き込みのみ]を選択
[開始]をクリック

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニュー より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビデオニュースサポートセンター
06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。
①アイコンを右クリック
②[フォーマット]をクリック

3 表示された画面の[開始]をクリックします。
クリック

4 [はい]→[OK]の順にクリックします。
①[はい]をクリック
②[OK]をクリック

5 [閉じる]をクリックします。
クリック

6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※2～6の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時設定で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。インターネット接続環境が必要です。
なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。不用については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。(添付CD-ROMのメニュー→[オンラインマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラetc.
※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。
クリック

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。
クリック

5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。
クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
①ファイルを選択
②[開く]をクリック
③サムネイルが追加されていることを確認
④[次へ]をクリック

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップでサムネイルファイルに動画ファイルを追加することもできます。
ドラッグ&ドロップ

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。
[次へ]をクリック

9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。
[書き込み開始]をクリック

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニュー より[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリードシステムズ サポートセンター
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

メニュー画面の編集もかんたん!

オリジナルの背景画像やBGMを設定しておけばメニュー画面を作成することもできます。
あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んでやり替えることができます。
クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
クリックでシーンのタイトルを変更できます。
●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

※Windows XP/2000での録音されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2 メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3 インストールしたいソフトをクリックします。
4 表示に従ってインストールを進めます。
5 インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまますべての画面で進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●録音機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する確率が多くなります。
●マルチセッション・マルチボーダーセッション等はサポートを致しておりません。
●ドライブ名(ラベル)に「CD-R」、「CD-RW」、「DVD-R」、「DVD-RW」、「DVD+R」、「DVD+RW」、「DVD-RAM」、「DVD-ROM」、「DVD-ROM」、「DVD-RO